

落下防止 鳥害防除

Fall and Bird Prevention

建築物被害を食い止める、
信頼のサポート。

地震や建物の劣化による建築部材の落下や鳥類の飛来による生活被害を防止するためのラインアップ。耐久性、軽量性、施工のしやすさ、効果の高さなど求められるすべてのクオリティを追求しました。ASANOが培ってきたステンレス技術が作り出す「強さ」が厳しい環境となる屋外での長期の使用にも安心して使用できる「確かさ」を生み出し、思わぬ事故や大切な建築物の被害を未然に効果的に防ぎます。







〔施工場所〕 東京都某所 〔目的〕 サインの落下防止



〔施工場所〕 山形県某所 〔目的〕 防鳥ネット

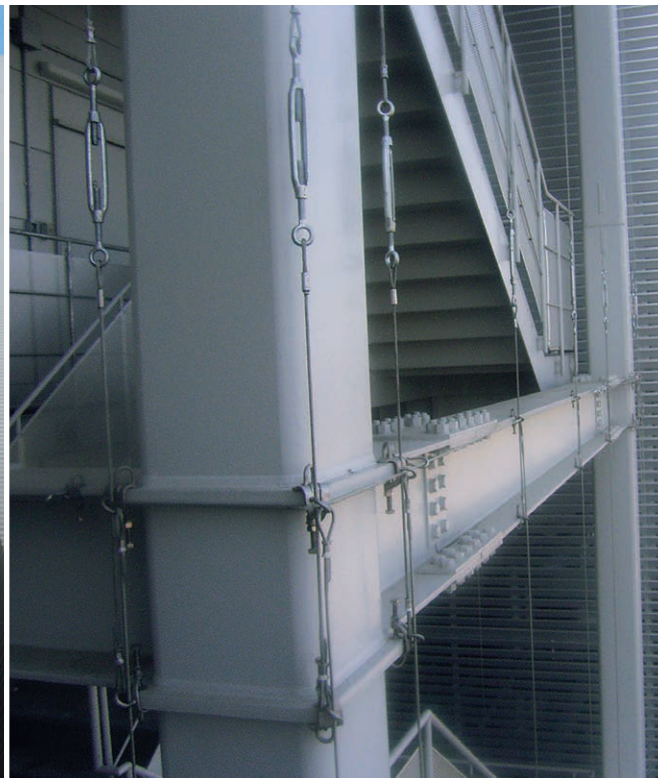
使用例 | AKクランプI型

▶ 製品紹介

P196



〔施工場所〕 東京都某所 〔目的〕 落下防止ネット



〔施工場所〕 神奈川県某所 〔目的〕 鳩侵入防止ネット

AK Clamp

AKクランプ

天井落下防止工事や
防鳥ネット施工に。

H鋼などに取り付け、防鳥ネットや体育館の天井落下防止ネットなどのワイヤー固定用に使用します。

ステンレスならではの機能性と使用シーンを想定したバリエーション展開で様々なニーズに確実に応えます。



AKクランプI型 PAT.

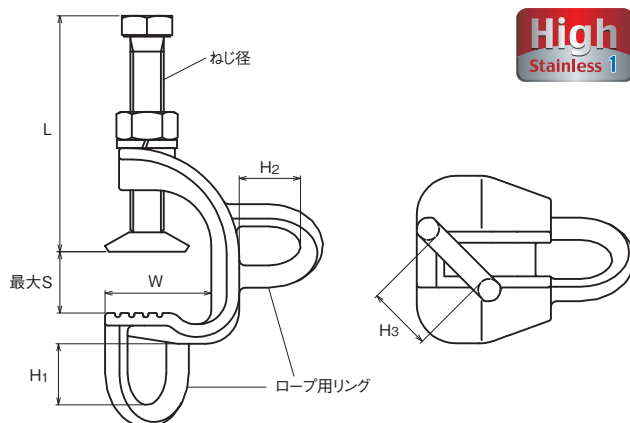
AK Clamp Type I



サイズ15



サイズ37



No.	サイズ (最大S)	L	W	ロープ用リング			ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税抜)
				H ₁	H ₂	H ₃						
AK16302	15	51.5	21	11.5	15.5	13	M8	135	縦 横	100 20	10	¥1,940
AK16300	37	84.5	38	22	22	23	M12	400	縦 横	200 40	25	¥2,380

※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304

※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

! 注意 (P196～P201の製品共通)

- AKクランプは、縦方向に荷重がかかる用途で使用してください。
- 横方向(引き抜き方向)に荷重をかけた場合AKクランプが外れやすくなりますので、横方向に荷重をかけないでください。(但し、表の横方向使用荷重範囲内であれば使用可能です。)
- 人が乗る物を吊ったり、人がぶらさがったりするような人命に関わる用途で使用しないでください。

AKクランプI-U型

AK Clamp Type I-U



● 製品特長

スリムな形状で軽量化

使用シーンを想定しつつ、更なる製品形状の見直しを行い、約60gの製品重量の削減を実現しました。

(従来モデル:AKクランプI型比)

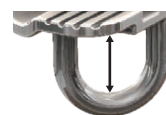


ロープリングサイズをダウン

従来のモデルに比べて小さくすることで、防鳥ネットの施工の際にさらに隙間ができにくく設置することが可能で、鳥の侵入を防ぎます。



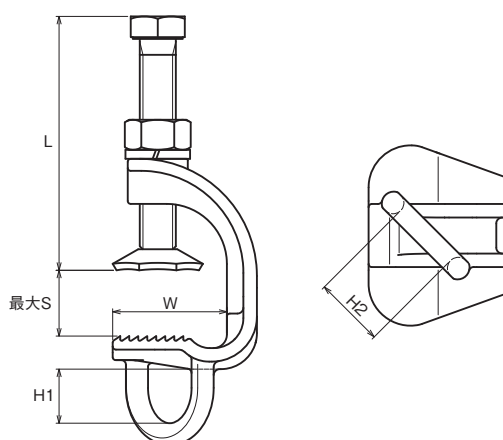
新モデル:18mm



従来モデル:22mm

作業性・安定性アップ

取り付けするH鋼などへの設置面を広く取り、さらに挟み込み部を鋸刃形状にすることで施工時や施工後の安定化に大きく貢献します。



No.	サイズ (最大S)	L	W	ロープリング H ₁ H ₂	ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税抜)
AK16306	37	84.5	38	18 23.5	M12	340	縦	200	25	¥2,200

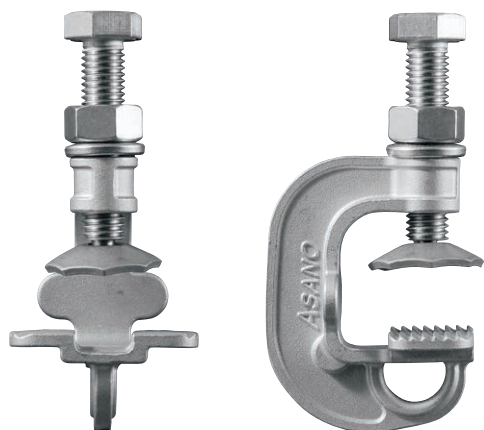
※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304

※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

※横方向に荷重がかかる使用はしないでください。

AKクランプSH-I型 PAT.

AK Clamp Type SH-I



製品特長

徹底的に軽量化

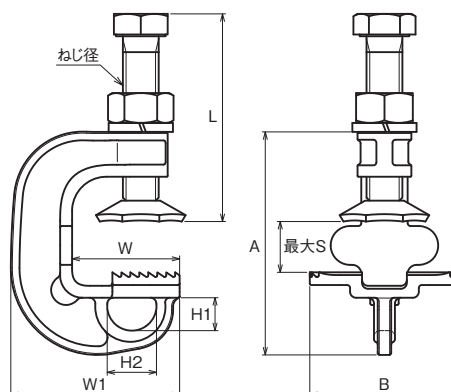
製品の構造を見直し原材料の使用量削減を図ることで、1個当たり230gでの製品化を実現。これにより施工時の作業負担を軽減します。

高い強度はキープ

軽量化の一方で、もちろん強度にもこだわりました。特徴的な背面の形状が強度を生み出し、一工事あたりの使用個数の削減に貢献します。

低コストを実現

製品仕様をシンプルにすることで既存のモデルに比べて低い価格設定を実現。それぞれの現場に応じた製品選択がしやすくなりました。



No.	サイズ (最大)	L	W	W ₁	ロープ用リング H ₁ H ₂	A	B	ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税抜)
AK16320	25	69.5	36	56.5	11 16.5	74.5	50	M12	230	縦	200	25	¥1,530

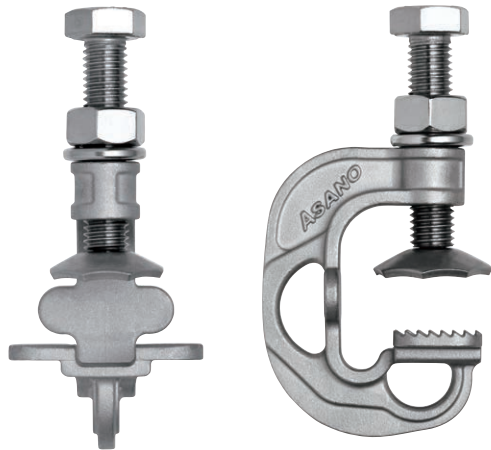
※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304

※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

※横方向に荷重がかかる使用はしないでください。

AKクランプSH-Ⅱ型

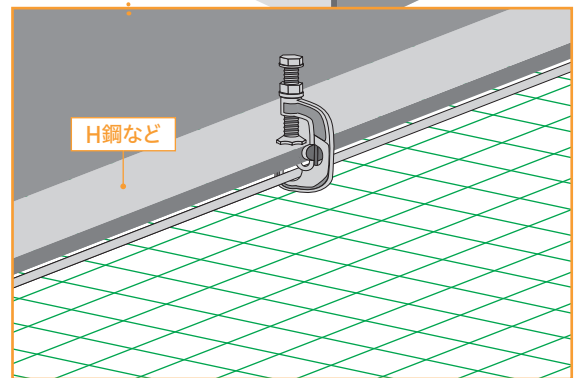
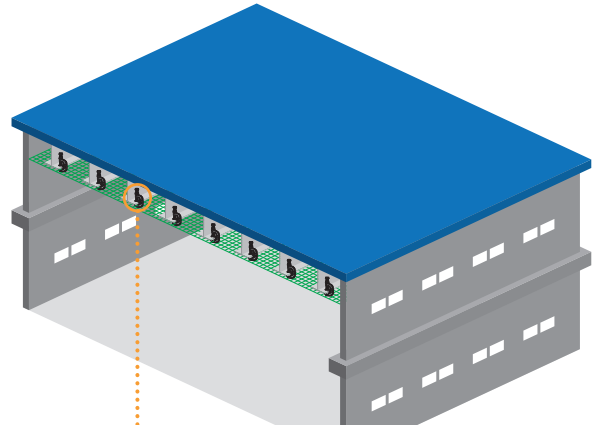
AK Clamp Type SH-II



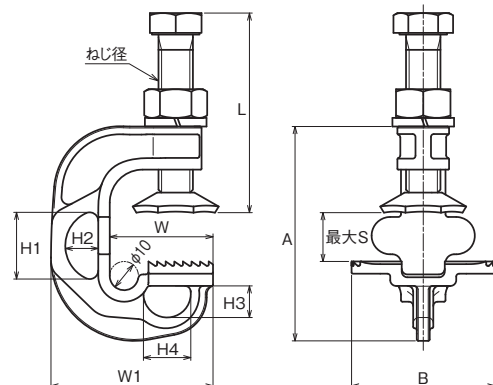
● 使用例

屋根 四角型

H鋼などに取り付け、本体のリングに直接ワイヤーを通して使用できます。また、従来のリングタイプでは難しかった張設後の追加や間引きも容易です。



AKフック (P082) やリングキャッチ (P088) などと連結することで後施工も容易です。



No.	サイズ (最大S)	L	W	W ₁	ロープ用リング				A	B	ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税抜)
AK16321	25	69.5	36	56.5	23	11.5	11	16.5	74.5	50	M12	240	縦 横	200 40	25	¥1,570

※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304

※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

※横方向に荷重がかかる使用はしないでください。但し、表の横方向使用荷重範囲内であれば使用可能です。

AKクランプSH-Ⅲ型

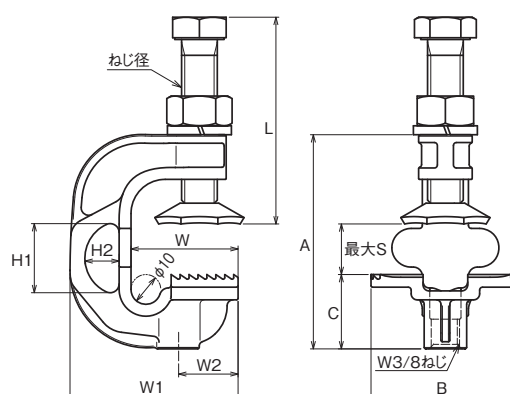
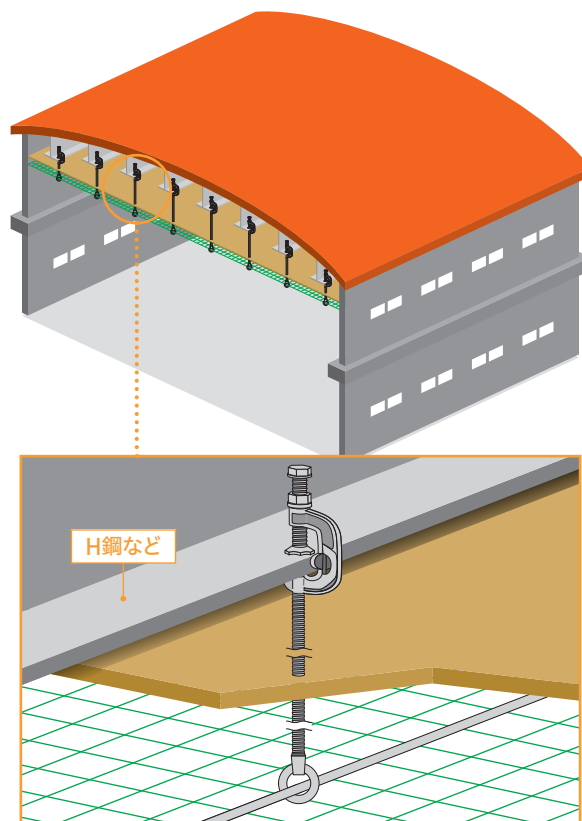
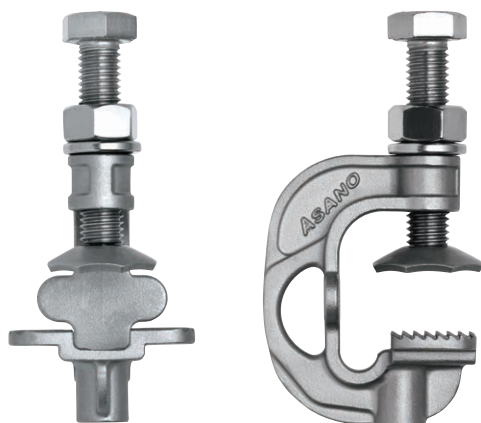
AK Clamp Type SH-Ⅲ



● 使用例

屋根 丸型(吊天井)

寸切りボルトを連結し下端にアイナットを取り付けて、ワイヤーを通すことにより吊り天井に対応できます。



No.	サイズ (最大S)	L	W	W ₁	W ₂	ロープ用リング H ₁ H ₂	A	B	C	ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税別)
AK16322	25	69.5	36	56.5	20	23 11.5	72	50	25	M12	240	縦 横	200 40	25	¥1,640

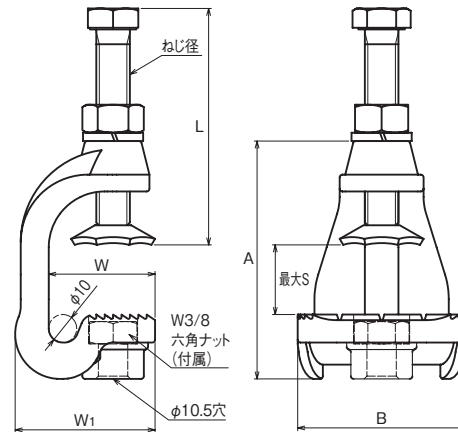
※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304

※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

※横方向に荷重がかかる使用はしないでください。但し、表の横方向使用荷重範囲内であれば使用可能です。

AKクランプⅡ-N型 PAT.

AK Clamp Type II-N

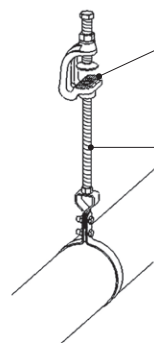


No.	サイズ (最大S)	L	W	W ₁	A	B	ねじ径	重量 (g)	荷重 方向	使用荷重 (kg)	締付けトルク (N・m)	価格 (税抜)
AK16315	37	84.5	38	50	85	60	M12	450	縦 横	250 40	25	¥2,730

※材質:本体=特殊ステンレス、ねじ=SUS304
 ※使用荷重は、上表の締付けトルクでボルトを固定した場合の値になります。

● AKクランプⅡ-N型 使用方法

① 吊り金具として

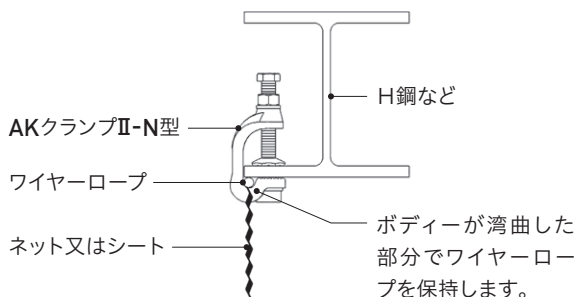


クランプのつかみに凹部があり、W3/8六角ナットが入っています。
 (取り外し可能でM10六角ナットを入れることもできます。)

W3/8寸切りボルト

パイプ吊り金具、照明、ケーブルラックなどを
 吊り下げることができます。

② ワイヤーロープ張設金具として

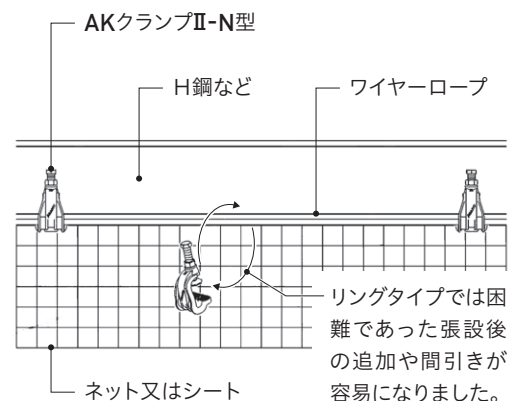


AKクランプⅡ-N型

ワイヤーロープ

ネット又はシート

ボディが湾曲した
 部分でワイヤーロー
 プを保持します。



AKクランプⅡ-N型

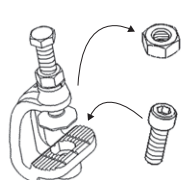
H鋼など

ワイヤーロープ

ネット又はシート

リングタイプでは困
 難であった張設後
 の追加や間引きが
 容易になりました。

③ スイベル(より戻し)として



W3/8六角ナットを
 取り外し、

M10六角穴付ボルトを挿入します。
 (六角穴付ボルトは、ねじ長40mmま
 で挿入できます。)



M10六角穴付ボルト

アイナット

クランプ下部に出した六角穴付ボルト
 のねじ部にアイナットを取り付け、溶接
 すれば、スイベルとして使用できます。

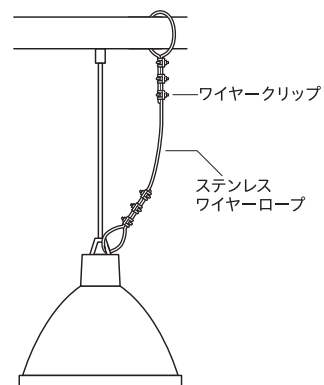
地震対策活用例

バスケットゴール・照明器具など、 体育館設備の落下防止対策を。

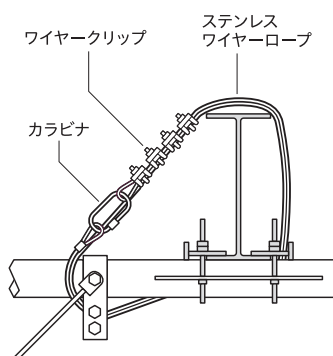
地震の際考えられる、天井や壁からの落下物によるケガや損壊。ワイヤーロープを使った事前の対策で被害を最小限に食い止めることもできます。

体育館 落下防止 対策

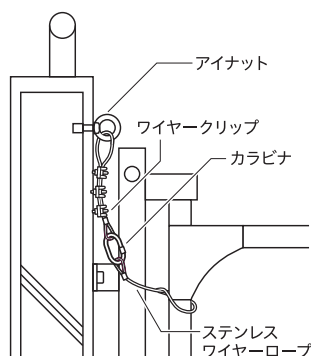
吊り照明



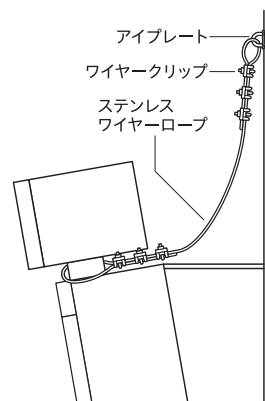
天井吊り下げ式 バスケットゴール



壁面固定式 バスケットゴール



壁付 スピーカー



アイナット (鍛造: ミリねじ)
Eye Nut, Forged (Metric Thread)
P108



アイプレート
Square Pad Eye
P100



AKフック (環付)
AK Snap Hook with Eyelet
P082



リングキャッチ
Quick Link
P088



カラビナO型 (ナット付)
Carabiner Type O with Nut
P085



ステンレスワイヤーロープ
Stainless Steel Wire Rope
P179



ワイヤークリップ
Wire Rope Clip
P181



板型ワイヤーコース
Plate Wire Rope Course
P186



● ワイヤーロープの加工

必要に応じてワイヤーロープの加工も承っております。弊社までご相談ください。



両端アイロック



両端コース入りアイロック



片側アイロック



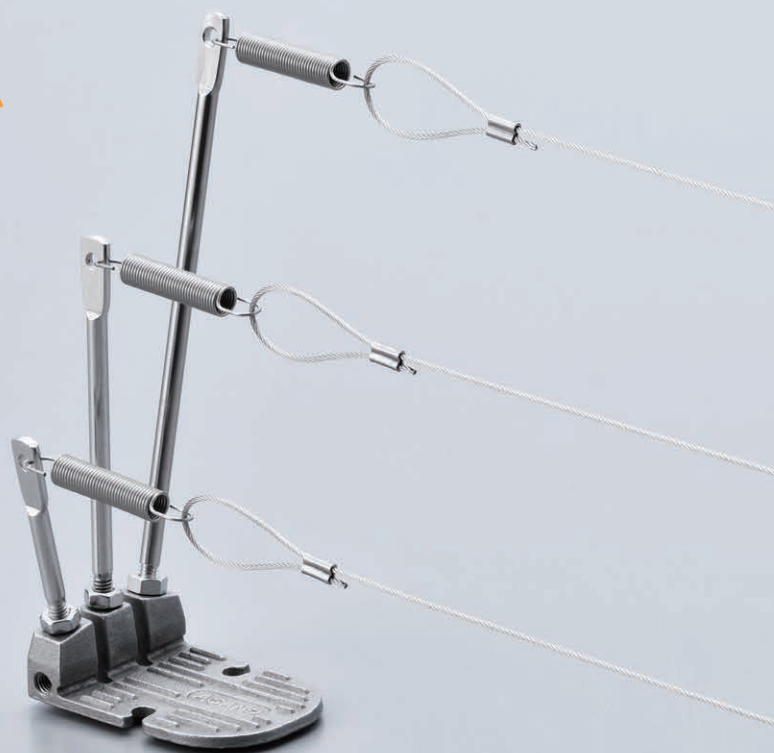
片側コース入りアイロック

Bird Prevention

防鳥ワイヤーシステム

建物の景観を守りつつ
優れた防鳥効果を発揮。

屋上、ベランダ、梁などにワイヤーロープを張設し、鳥が飛来しにくいようにします。金具類は耐候性を考慮して全てステンレス製です。



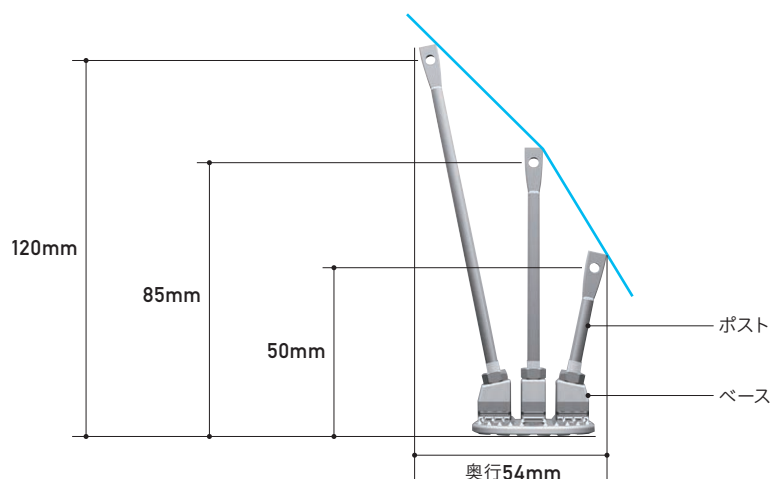
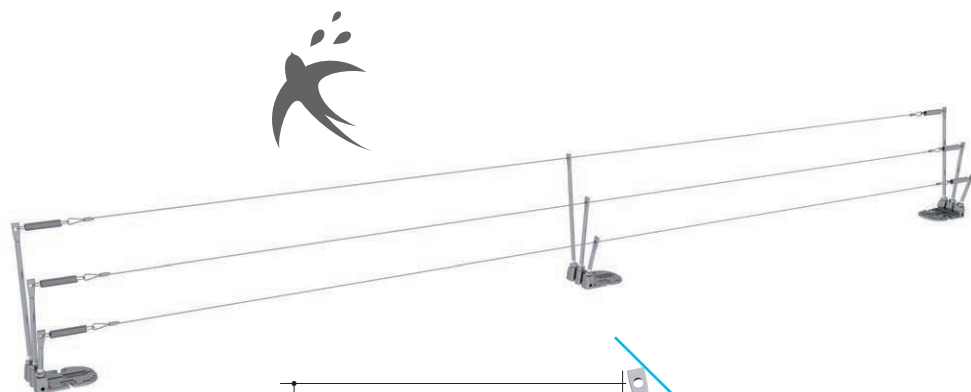
120mm
カラスなど



85mm
ハトなど



50mm
スズメ
ムクドリなど



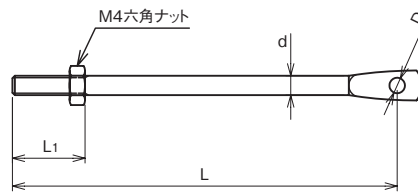
ワイヤーロープを張設するポストの高さは3種類あります。それぞれ、各鳥類がいやがるとされている高さです。右図の様に、3本のポストの高さを段違いにする事で、飛来してくる鳥を受ける面を大きく取れます。

それぞれ独立したポストなので、高さの組み合わせを自由に選ぶことができます。



ポスト

Post

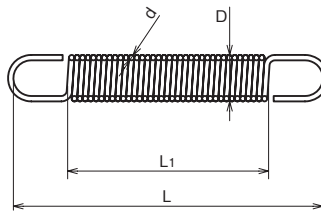


No.	d	L	L ₁	D	重量 (g)	価格 (税抜)
AK9902	4	45.5	10	3.2	5	¥200
AK9903	4	79.5	10	3.2	8	¥240
AK9904	4	117	10	3.2	12	¥280

※材質:SUS304

引張ばね

Tension Spring



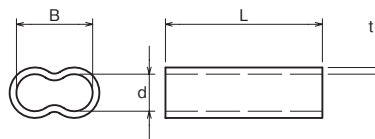
No.	d	L	L ₁	D	重量 (g)	価格 (税抜)
AK9901	0.7	40	26	6	2	¥120

※材質:SUS304

※使用条件により経年劣化の可能性があります。定期的に点検をして必要に応じて取替をしてください。

クランプ管

Ferrule



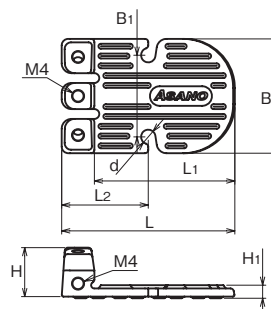
ワイヤー Clamp カッターは P185 を参照ください。

No.	サイズ (ローブ径)	d	B	L	t	重量 (g)	価格 (税抜)
AK15280	1	1.2	2.9	7	0.4	0.2	¥55

※材質:SUS304

ベース

Base

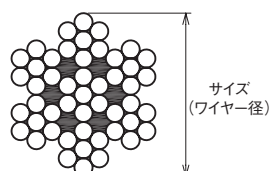


No.	d	L	L ₁	L ₂	B	B ₁	H	H ₁	重量 (g)	価格 (税抜)
AK9900	4.4	53	43	26.5	35	25	15	4	56	¥1,200

※材質:特殊ステンレス

ワイヤーロープ

Wire Rope



No.	サイズ (ワイヤー径)	構成	メートル重量 (g)	価格 (税抜)
AK9110	1	7×7	4.2	¥7,600

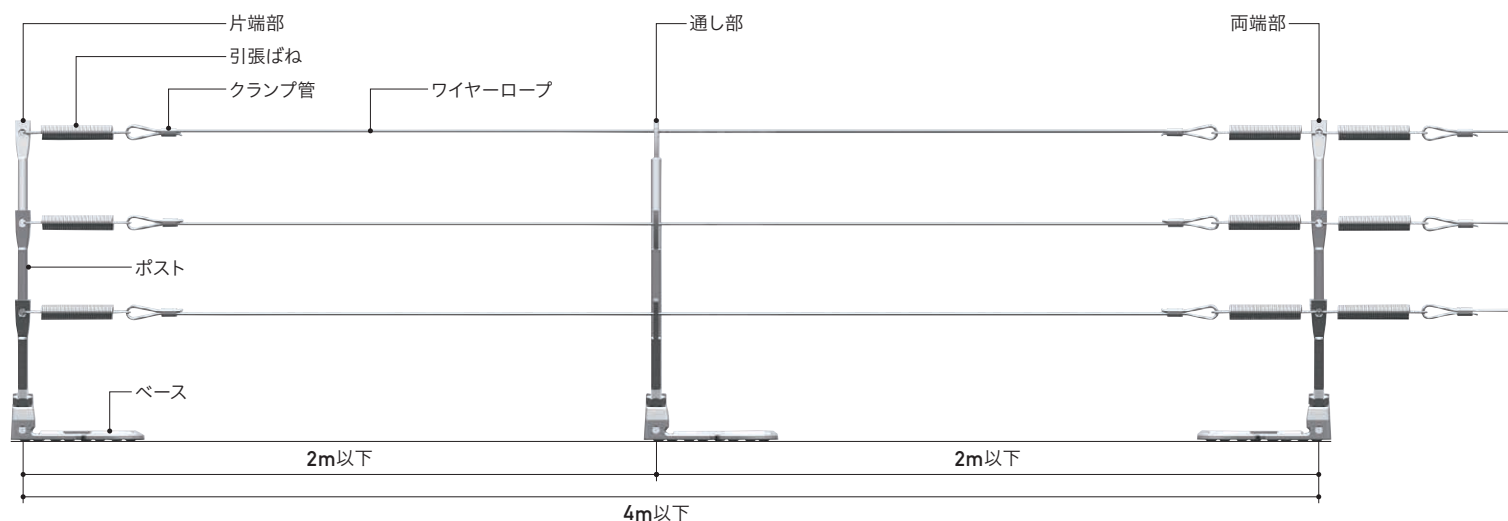
※材質:SUS304

※価格は200mの場合です。その他の長さはお問い合わせください。

※ 接着剤は別売にてご案内しております。価格、納期等当社までお問い合わせください。

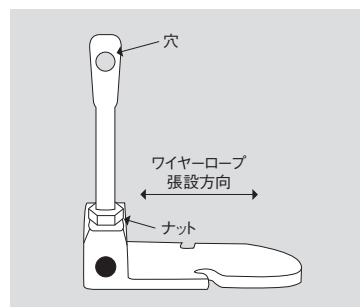
● 設置図

※各ベースは、2m以下の間隔で設置してください。また、4m以下の間隔で端部を設けてください。

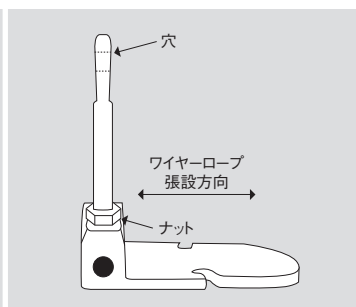


● 設置方法

① ポストの取り付け

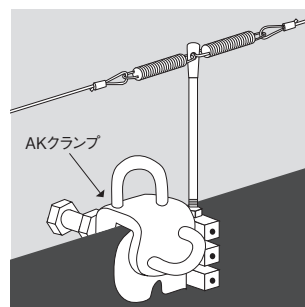


片端部、両端部



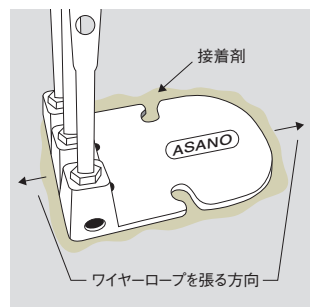
通し部

ポストをベースに取り付けます。片端部、両端部(上、設置図参照)の場合は、ポストの穴をワイヤーロープ張設方向に対して直角に、通し部の場合は、平行に取り付けナットを締めます。

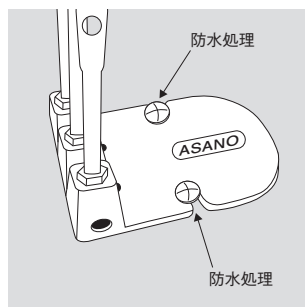


ベース側面のねじ穴を利用すれば、図の方向にもポストが立てられます。板材の端面へ鳥がとまりにくくします。(ベースの固定は、AKクランプや接着剤を使用します。)

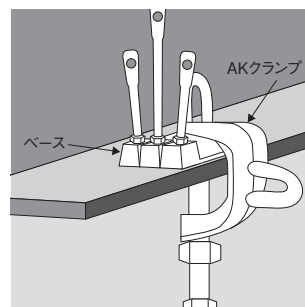
② ベースの固定



ベースを接着剤を用い、2m以下の間隔で屋根、ベランダ、梁などに固定します。接着剤は、ベース底面全体に塗布し、固定面に押付けた時、接着剤がはみ出すようにしてください。

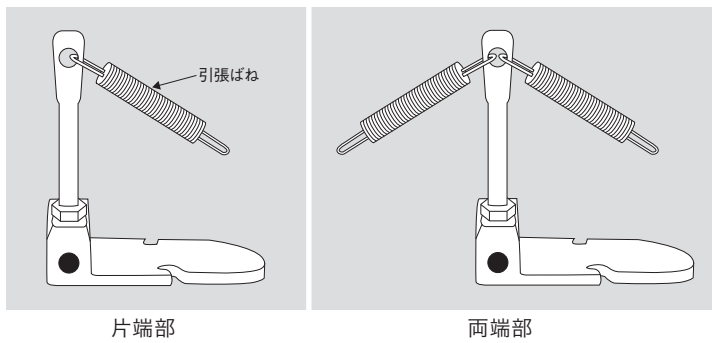


ベースの固定には、φ4ねじも使用できます。ねじを使用する場合は、ねじ穴部をコーキングして防水してください。



H鋼などの梁に固定する場合、AKクランプで固定することができます。

③ 引張ばねの取り付け

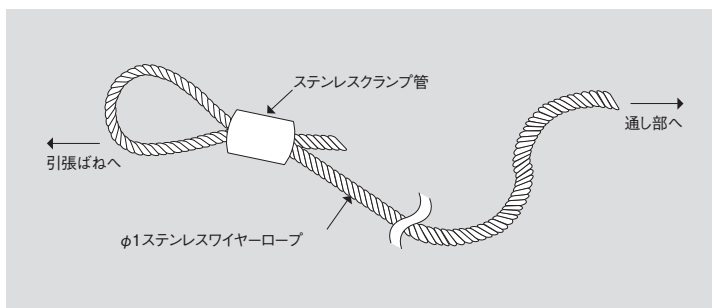


片端部には、引張ばねを1つ、両端部には、2つ、ポストの穴に取付けます。

⚠ 注意

ばねは、使用条件により経年劣化の可能性があります。
定期的に点検の上、必要に応じてばねの取替をしてください。

④ ワイヤロープの取り付け



φ1ステンレスワイヤーロープの片方の端部に輪を作り、ステンレスクランプ管を用いてとめ、片端部、もしくは両端部の引張ばねに取付けます。
もう一方の端部は、通し部のポストの穴を通してから輪を作り、ステンレスクランプ管を用いてとめますが、こちらの輪を引張ばねに取付けた時に、ワイヤーロープがたるまない程度に張られる位置に輪を作ってください。

⑤ 完成

通し部を通して作った輪を、引張ばねに取付けて完成です。

